

2011年6月4日におけるダルマ・サンガの講話

2011年6月4日



1. 無限の空が地球という形を取り、輪廻が空なる無（シュニャータ）と解脱（モクシャ）に吸収されますように。
2. 月の偉大なる明るい輝きのように、世界が信仰で包まれますように。
3. 太陽の素晴らしい明るい輝きのように、世界が完全なる英知に充たされますように。
4. 貝殻の音のように、世界がダルマで響き渡りますように。
5. 金剛杵（こんごうしょ）を持つ者のように、世界が魂、至高の魂（パラートマ）そして無我（アートマ）という愛を 確固として保持しますように。
6. 八弁の蓮の花が反射して映ったような形であるように、世界が徳、英知、瞑想の中に包まれますように。
7. この純粋な道（マルガダルシャン）を求め、マイトリヤ・ナートとターラ菩薩の戒律、三昧、英知を直接固守し、全世界を自由（ムクティ）と解放（モクシャ）に導きましょう。
8. もし世界に自由と解放のためのダルマの指南書が与えられ、地球のための利益も、変化もおこらなかったとしても、ダルマの世界だけではなく、いきとし生けるものすべてに 不確かな変化の嵐が来るでしょう。
9. 永続しない世界においてダルマが衰退すれば、世界は不穏で論争的になり、宗教の名のもと社会にセクト主義が現れ、地位と信条の名で卑怯なふるまいをし、自由の道が奪われます。このような方法で宗教や平和に転ずるのはダルマではありません。
10. このような宗教の共同体は、自己満足のためにつくられた宗教です。

11. 今日、我々ダルマサンガは、敬虔な行ないと共に、大きな悦びの中にいます。
12. ですから、マイトリヤの調和を守りましょう。このために、私は修行に融合し変化しています。
13. そして、すばらしい歓迎とカータが、ナモ・ブツダ・タポバン・サマラクシャン・サンガとボディ・シュラヴァン・ダルマ・サンガのサンガ・ミトラ及びカルヤン・ミトラによって捧げられます。
14. このように、サンガの一体性により、ダルマ・サンガのサンガ・ミトラ及びカルヤン・ミトラに同一感を持ったダルマを保持させなさい。また、宗教的な挨拶を告げる事と共に、宗教にふさわしい感謝を捧げましょう。
15. いきとし生けるものが平穏でありますように。幸せでありますように。 そうでありますように…

<https://bsds.org/ja/news/103/2011-nen-6-gatsu-4-nichi-niokeru-daruma-sanga-no>